

# 新刊案内

## 4月20日 刊行予定

# 本の種出版

TEL/03-5753-0195

access@honnotane.com http://www.honnotane.com

### 本屋エッセイ／文芸書 ご担当者様

混沌としたミライを渡っていくための、  
本という名のチケット。

新レーベル『ミライのパスポ』第2弾!



もし100年後に、本屋という場所そのものがなくなってしまうかもしれないなら、  
どんな手段を使ってでも、ぼくの本屋を生き残らせる

# 『めんどくさい本屋』

## 100年先まで続ける道



### 【もくじ】

第0章 双子のライオン堂と店主の日常—ある1週間の動き

第1章 気がつけば本屋をやっていた

第2章 2足・3足・4足の草鞋を履く男

第3章 100年続ける本屋の現在地

◇座談会◇双子のライオン堂の読書会

誰のための本屋？ 誰のための本屋？

(竹田信弥×田中佳祐×松井祐輔×中村圭佑) 前編

第4章 この場所に集まる人たちと

◇座談会◇双子のライオン堂の読書会 後編

第5章 双子のライオン堂の「外側」から



### 東京・赤坂の選書専門書店 「双子のライオン堂」店主

たけだしんや  
**竹田信弥** 著



### 【著者紹介】

1986年東京都生まれ。高校時代にネット古書店として双子のライオン堂を開業。2013年4月に文京区白山でリアル店舗をオープン。2015年10月に港区赤坂へ移転した。2019年、雷鳥社より刊行された『街灯りとしての本屋』（右の書影）の構成を担当。

本の種出版

### めんどくさい本屋 100年先まで続ける道

竹田信弥 [著] / 西島大介 [装画]

ISBN : 978-4-907582-21-0 C0095

四六判 244頁 並製 1700円 (税別)

貴店名

冊

ご担当者様

### ご注文は、直接取引・取次経由どちらも可能です。

↓ご希望の出荷方法にチェックマークをお入れください

 直接取引 (返品可 / 代行トランスビュー)**FAX 0120-999-968** 取次 (鎌谷書店経由・返品可)**FAX 03-5753-0190**